



<発行>  
 南部合唱団  
 連絡先：〒214-0022  
 川崎市多摩区塚  
 1-22-1-416  
 TEL:044-833-6220

# 南部音楽フェスティバル成功に向けて 「あかつきの空に」「原爆を許すまじ」を演奏

荇原文化センター 9月8日(日) 13時30分開演  
 南部のうたごえ協議会会長 加山

「あかつきの空に」「原爆を許すまじ」を演奏

昨年(70周年記念祭典)の成功に向けて南部地域でプレ企画として大田区民センターにて500人以上の参加で成功することができました。

今年(70周年記念祭典)は例年通り南部音楽フェスティバルとして、合唱発表会フェスティバルを開催します。大田区民センターは改築の為使えず、昔よく使った荇原文化センターを押さえました。日曜日ではなく土曜日になってしまい、その関係で学生や若い社会人の参加が難しくなり苦労しています。合唱発表会を10団体にしたいと思い「南部合唱団」「品川コーラス

たんぽぽ」「あじさいコーラス」「羽田混声コーラス」「睦の会」「国鉄のうたごえサークル三楽」「JTB」原告団S合唱団フェニックス「虹の家みちづか」「GYC」の

他後1から2団体をなんとかしたいと定例会議で話し合い、大きな盛り上がりの中、役員会メンバーで合唱ユニット「コラールNUK」を結成しました。フェスティバル部門は今や常連となつて一輪車パフォーマンズの「UGF」「和太鼓南舞」「目黒手話勉強会」「プリメーラ&フラナー」それと、昨年参加してもらえた「とちのみ作業所」などの構成

になりませう。そして、高田慮来さん指揮による合同合唱「あかつきの空に」「原爆を許すまじ」を多くの人達と高らかに歌いたいと思います。その勢いを来年の日うた「ビューマンフェスタ」と「ピースフェスタ」の

70周年記念 日本のおたごえ祭典  
 2019年1月19日(土) 川崎市とどろきアリーナ  
 12:30 Human Festa  
 15:00 Peace Festa

## 南部合唱団友の会総会

荇原第四地域センター  
 (荇原町駅下車1分)  
 8月25日(土)  
 午後2時より

舞台へと繋いでいきましよう。

- ① 8月5日 pm 13:30 合同合唱の練習日
  - ② 8月22日 pm 19:30 旗の台文化センター 品川中小企業センター
  - ③ 9月1日 am 10:00 旗の台文化センター
- いずれも高田慮来さんのレッスンです。

## 「わ」をひろげよう 平和の歌

テナー 芋川 裕樹  
 観客は聴き入って、公演は盛り上がる。公演をみるソプラノ

7月21日土曜日。祐天寺駅近くの聖パウロ協会。満員のチャペル、空に突き抜ける音と豊かな余韻を響かせ、オルガンが鳴り、観客は聴き入って、公演は盛り上がる。公演をみるソプラノ

の独唱やシャンソンもある。「わの合唱団」の後、南部合唱団が「町・9条・あかつきの空に・ノーパサラン」の4曲を歌う。「あかつきの空に」はベトナム戦の米軍基地となった沖繩の唄。銃剣にたじろがず。ここは我々の土地だ、帰るのは君らだ。

そう言っている強い歌詞がある、沖繩返還前の唄。私は先日「なつてしまった、沖繩出身の合唱団員を思い出す。隣でうたっていたのに。自然と壇上で涙が溢れていた。人前に立つという精神と、歌よ届けという想いの間の私の気持ちは、フワフワと気ままに飛んでいるしゃぼん玉のようだった。命かけ土に咲く、命かけ土まもる。暑い気温の上昇気流にのって、高く高く届いたかなあ。



# ジュネーブ・ILO本部、国連社会権規約委員会、ベルギー・FERPA訪問 (5月16日～23日)

大寿美 幸子

5月16日～23日という日程で、全日本年金者組合中央本部、ILO、国連社会権規約委員会、FERPA訪問団(11名)に加わりました。

3回目で報告をさせて頂き、音楽会直前の大事な時期に、団を離れた事へのお詫びに変えさせて頂きます。今号はILO本部

5月16日羽田を出発した訪問団は、翌17日ILOを訪問。年金者組合は今年3回目、私は初の訪問です。

少し緊張して案内された部屋に入ると、サンピエール・ギルポー・エマニュエル国際労働基準部上級法律専門官、クルム・マルコヴ社会保護部・社会保護政策専門官、セツラーナ・マンディヴァ社会保護部・社会保障担当の3人の専門家が和やかに出迎えてくれ、ほっとしました。私が持参した和布の名刺入れ、眼鏡ケースを大変喜んでくれました。

5月16日羽田を出発した訪問団は、翌17日ILOを訪問。年金者組合は今年3回目、私は初の訪問です。

最初に、年金者組合が行っている、年金引き下げは、憲法25条「国民の生



左から 通訳・井原聡子さん、クルム・マルコヴ社会保護政策専門官、サンピエール＝ギルポー・エマニュエル国際労働基準部上級法律専門官、セツラーナ・マンディヴァ担当官

存権」13条「個人の尊厳、そして29条「財産権」に違反しているとして、全国44都道府県で5113人が、裁判に訴え、運動していることを報告。

この裁判は、日本政府が10年以上前に物価が下落した際、年金額を据え置いたことで、これを解消するとして

## 生存権裁判と共に

さらには、安倍政権が2013年から3年間で、生活保護基準、生活扶助を670億円も削減。この減額は憲法違反であるとして、東京の生活保護利用者39人が国に賠償を求め、東京地方裁判所に5月14日提訴、全国では1000人を超える人たち

ちが立ち上がった。この裁判が連帯して運動をすすめる必要性を、決意も込め話しました。

## 労働者と共に

また、日本の労働者の賃金は、10年間で下がり続けていること。非正規の労働者は、日本の労働者の4割近くになっていること



年齢を70歳までの引き上げを提案。

高齢者の25%が極貧

2016年現在では、653万世帯、833万6000人。高齢者の4分の1以上が実質的貧困基準以下の所得で暮らしています。

特に貧困率が高いのが単身世帯。男性単身世帯が36%。女性の貧困率56%

とりわけ女性の貧困単身世帯は、著しく高く56%に及びます。これは、女性は育児等で年金保険料納付期間が短くなったり、パートなど非正規の雇用が多いため厚

## 最低保障年金制度実現

年金者組合は、国に最低保障年金制度をつくることを要求している。しかし、国連社会権規約委員会が2度にわたって日本政府に勧告したにもかかわらず、いまだ最低保障年金制度を確立していない、と訴えました。

## 年金支給年齢70歳

今年の2月、政府は閣議で、全世代型の社会保障に切り替えるということ掲げ、年金支給年

## ILO国際労働機関とは

1919年に創設された世界の労働者の労働条件と生活水準の改善を目的とする国連最初の専門機関。本部はスイスのジュネーブ。加盟国は187ヶ国(2016年2月現在)。日本は常任理事国であるが、労働者保護に関わる重要な条約(1号条約(一日8時間・週48時間制)、47号(週40時間制)、132号(年次有給休暇)、140号(有給教育休暇)など)が未批准

## ILO 102号条約とは

社会保障の最低基準に関する条約(第102号)、1952年6月28日第35回総会で採択。条約発効日は、1955年4月27日。情報提供の対象とされている最新の条約。日本は1976年2月2日批准。

## ILOからの助言

3人の専門家は「年金削減が、家計に受ける影響の状況分析に貴重な情報になりました」と述べ、その上で「全日本年金者組合が全労連に加盟しているなら、状況分析を、102号条約の適用実施状況の報告として、専門家委員会に直接、報告書を提出して下さい」と、助言をしてくれました。次号ILOからの提言

生年金に加入しにくい社会背景があり、結果、それらが年金給付額に影響を与え、低年金高齢者となる、と訴えました。

# 南部合唱団創立60周年音楽会 「平和に生きる権利」

6/2 (土)

## 作曲の力強さに 勇み立つ思い

コカリナ奏者  
野館 けい子

南部合唱団創立60周年おめでとうございます。記念すべき会に共演させていただきました。有難うございました。本番2週間前にオファーをいただき、初めての共演にドキドキしましたが、ステージのメンバーと目が合ったらすっと心が落ち着きま

した。

曲はさだまさしの「案山子」。私も息子を持つ身、歌詞が心に響きます。この気持ちを男声合唱に乗せて歌うように演奏しました。演奏後皆様からたくさんのお褒めの言葉をいただき、またコカリナの音色・響き・持ち味もお伝えでき、演奏者冥利に尽きます。

出番が早かったのでじっくり音楽会を楽しむこともできませんでした。「品川を守るう」は、迸る自分の思いを



ぶつけたくなった程、地域に根ざした作曲を歌い上げる南部合唱団の心意気とその言葉(歌詞)・メロディー・力強い合唱に、心が勇み立つ思いがしました。今後とも南部合唱団の益々

のご発展とご活躍を祈念してまいります。

## 歌い終えて はればれと

堀江 和雄

音楽会では大変お世話になりました。私自身、

## 友の会総会

日時：8月25日(土)  
14:00~15:00  
会場：品川区荏原第4  
地域センター  
(最寄駅一荏原町)

## 総会后交流会

交流会：15:00~16:30  
参加費：2500円

ご参加お待ちしております

義理の父母の介護に追われ、レッスンに殆ど参加出来ませんでした。最初は、地域合同の2曲と、男性合唱だけを歌うつもりでした。しかしレッスンに参加してみると、男性が少ないこと、いつも男性合唱がレッスンの最後なので、全曲歌ってみようと思いましたが、でも、なかなかレッスンに出られませんでしたが。一部の曲は大丈夫でしたが、二部の曲は、暗譜できませんでした。

60周年記念であるならば、南部らしい曲「芝浦」や「羽田」、など歌いたかった。基本的な事ですが、合唱は、ソロとは違い、周りの人と呼吸を合わせ、寄り添って歌う事が必要です。その事を忘れて歌ってしまう人もいたように感じました。練習不足の私でしたが、演奏が終わって、晴れ晴れとしました。舞台上に立てて良かったです。

音楽会後に、川上睦美さんが亡くなった事は、とても残念です。歌を愛してやまない川上睦美さんのご冥福をお祈り致します。

音楽会終了後休団

